

とかみっ子



山形市立西山形小学校だより 令和7年9月24日 第7号



4年・5年 とかみ体験学習



4年生と5年生が「山形市少年自然の家」でとかみ体験学習を行いました。自然の家に到着後、体育館でモルックを行い、食材を獲得してからカレー作りに挑戦しました。グループごとに役割分担をしながら、協力しておいしいカレーを完成させました。

4年生が帰った後、5年生はキャンプファイヤーを囲んで楽しい時間を過ごし、翌日は天気にも恵まれ、いかだ乗りやアスレチックなどのアクティビティにも挑戦しました。活動を通して仲間との絆も深まり、充実した楽しい思い出になったようです。



10月行事予定

日	曜	校 内 行 事			
1	水	ALT 児童委員会	16	木	学校運営協議会②
2	木	個人面談（給食あり）	17	金	5年社会科見学 1年生活科校外学習
3	金	個人面談（給食あり）	18	土	県PTA研修大会（新庄）
4	土	PTA 資源回収（門伝）	19	日	
5	日		20	月	4年とかみ共生苑
6	月	個人面談（予備日）	21	火	
7	火		22	水	クラブ⑥
8	水	6年修学旅行 3・4年タグラグビー教室	23	木	学習発表会4・5年 歯科検診②
9	木	6年修学旅行	24	金	2年山寺遠足
10	金		25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	スポーツの日	28	火	市植樹祭（3年）
14	火	音楽朝会	29	水	ALT クラブ⑦
15	水	避難学習⑤ クラブ⑤	30	木	
			31	金	

全国学力・学習状況調査結果について



今年度の6年生を対象に、4月17日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。教科は国語・算数・理科の3つです。調査結果が公表され、本校の平均正答率と全国平均を比べた結果は以下のとおりです。

なお、本校は学年の児童数が少ないため、1人の結果が平均に大きく影響します。その点をご理解いただいたうえで、結果をご覧ください。

私たちはこの平均値を「大まかな傾向」として受け止め、子どもたちの学力向上に生かし、指導の充実を図って参ります。大切なのは、数字だけにとらわれるのではなく、「子どもたちにどのような学力が付いているのか」、「どのような意識をもって学習や生活をしているのか」、「課題がある場合、どう改善していくか」を一人ひとりの様子を見ながら考えていくことです。今後もよりよい指導を目指してまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

国 語	算 数	理 科
○全国平均と比較した場合の、観点ごとの比較 ↑…上回っている ↓…下回っている		
↓①言葉の特徴や使い方に関する事項 ↑②情報の扱いに関する事項 ↓③我が国の言語文化に関する事項 ↑④話すこと・聞くこと ↓⑤書くこと ↓⑥読むこと	↑①数と計算 ↓②図形 ↑③変化と関係 ↑④データの活用	↑①「エネルギー」を柱とする領域 ↑②「粒子」を柱とする領域 ↑③「生命」を柱とする領域 ↑④「地球」を柱とする領域

国 語	国語の授業では、文章を繰り返し読むことで理解を深める学習を重視し、「読むことでわかる」実感を得られるようにします。また、根拠を明確にして自分の考えを書く習慣を育て、思考力と表現力の向上を図ってまいります。
算 数	算数の授業では、学びを暮らしとつなげ、生活の中で活用する力を育てていくとともに、授業の中で自分の考えや解決の過程を言葉で説明することを重視し、対話や聞き合いを通じて理解を深めていきます。
理 科	理科の授業では、自らの疑問を出発点に実験を行い、思考の過程や結果の意味を自分の言葉で整理・表現する力を育てていきます。また、実物を操作したり、自ら実験を行ったりする経験を丁寧に積み重ね、主体的に探究する姿勢を育成していきます。

上記の「学力調査」に加え、質問紙法(アンケートのようなもの)による「学習状況調査」も行われました。全国と比較して気になった事や全体の傾向として見えてきた事をご報告いたします。

【生活習慣・学習習慣等】について

△ 学校の授業時間以外に、1日当たりどのくらいの時間、勉強や読書をするか。

【自分のこと】について

◎ 人の役に立つ人間になりたいと思っている。

【学習や学校に対する意識等】について

◎ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深め、新たな考え方に気付くことができる。



学習状況調査から、子どもたちは、友達との関わりの中で自分の考えを広げたり深めたりしており、「頼りになる存在になりたい」という思いを持っていることが分かりました。今後は、子どもたちの力をさらに伸ばすために、授業時間だけでなく、家庭での学習や読書の時間を確保することが大切だと感じています。

学力・学習状況調査の結果をもとに、全学年の学習や生活や活動を振り返り、今後よいところは更に伸ばし、課題には手立てを講じ、地域や保護者の皆様と連携しながら子どもたちの支援に努めて参りたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。